夕刊 いわき民報
発行所 平市田町48.電381 1222 いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原 豊

静かな雰囲気 よいお座敷
平市材木町（桜小路）
割烹 さるだ
電話四三六番

生きる神様の賞揚

貧困者に永年恵む
四倉町の本多辰吉翁

四倉町蝋川製粉業本多辰吉さん(六二)は戦後から足かけ九年間、旧正や町のお祭りを機会に毎年町の貧困世帯百二十戸にお金やお米、麦木炭、うどんなどを贈り慰めているので、町では生きる神様だと尊敬の的となつている…

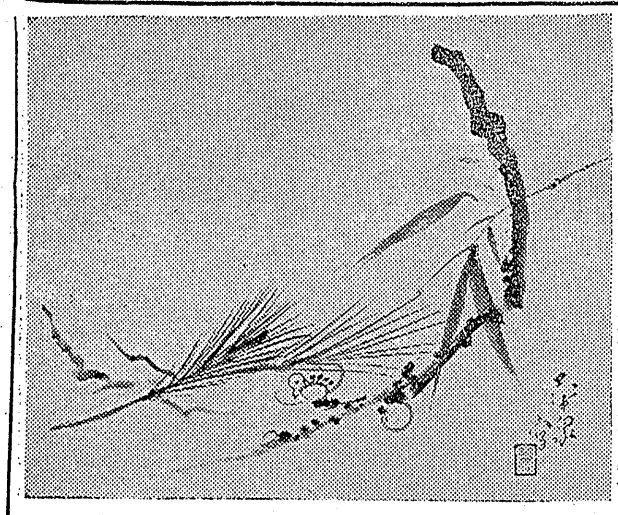
本多翁は明治時代四倉で船主だつたが事業に失敗、三十五、六才から四十才までの間、苦しい貧乏生活を味わい大正九年コンブ回收業を初めてからトントンと立ちなおり今ではなんの不自由もない生活を送つているが、翁は自分がなめた貧乏生活から貧困者に対する同情が篤くなり、金を持つている者はやはり貧しい人々を救う義務があるのだ…という考えを持ち初め、毎年旧正やお祭りなどにはいろいろと品物や金を用意し四倉町婦人会の手傳いをうけ同町に住む百二十世帯になにかにと面倒を続けてきた

本多翁は今年の旧正は凶作のため特に苦しい生活をしているだろうと貧困百二十世帯に対し麦五百二十キロ、木炭百二十俵、うどん千三百把を各戸に分け施し同町の歳末たすけあい運動には四万五千円を寄附するという献身的な行為をなしたもので四倉町に明るい話題を投げている

（写真は本多翁）

闘野さんの仁侠
困る人の葬式を出す

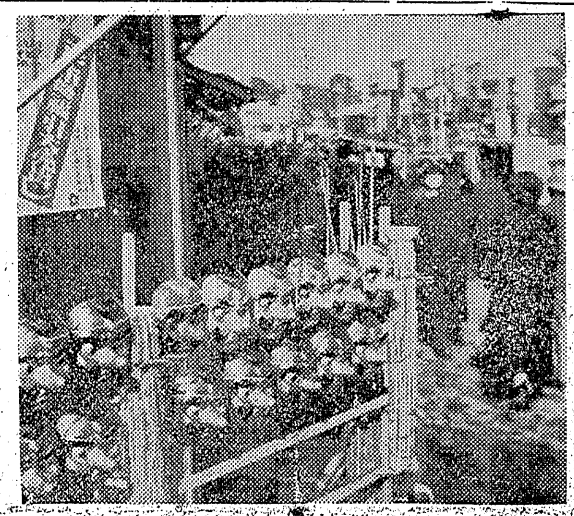
商売を離れて人情をつくした雑穀屋さんの佳話―



平市大町の武田弘さん(三七)は永い間中風で床につき、家族は娘のひろみさん(二四)と二人きり、ところが武田さんは一月二十五日突如、心臓マヒで死んでしまつた、ひろみさんだけの働きで細々と生活をしていただけに雑穀代も容易でないので民生委員や家主さんたちが心配し〃どこか安い雑穀屋さんはないものか〃と探したところ千葉平福祉事務所長の世話で紺屋町の関野雑穀店に頼んだ、一同が事情を話したところこの主人、関野豊松さんはとても人情肌の人、〃ようがす、そんなら夕ダでやつてあげましよう〃ということになつた、だが夕ダでは心苦しいというので最低の見積りを出してもらつたが棺桶代から何もかも入れてタツタ二千四百十九円、ところが関野さん夫婦は翌二十六日の雑式の日には早くからきて一切を世話し、見も知らずの他人に千五百円の香奠を包んできた、無事葬儀も出せた

蔦正月を壽ぐ
日本画家
大平華泉

露店がずらり
舊正で平市内賑う



きよう四日は旧正元旦―農村、ハマなどでは旧正がならわしなので正月気分にみちあふれているが、平市内の商店街では目下連合福引大売出しを展開、旧正月のお客さんを相手に賑わつている、場末の商店では中央部にばかり客が集まつてしまうというので四日から三日間、七十七銀行前に出店を出すという状態

一方三十米道路の両側にも露天商が沢山店を張りザツト五十余軒もならんだが、この混雑を利用して場所を割当て場銭をとつている者があるというので市署の会川警務隊長らが取締りに乗り出した、市署では「場銭をとることは絶対まかりならぬ、屋台店にふくよかなオツパイがなかつたら女性として魅力が半減するようにこの点滅局長にもこのクセがなかつたら偉大なる加藤局長の魅力は半減することだろう

（加藤電々局長）

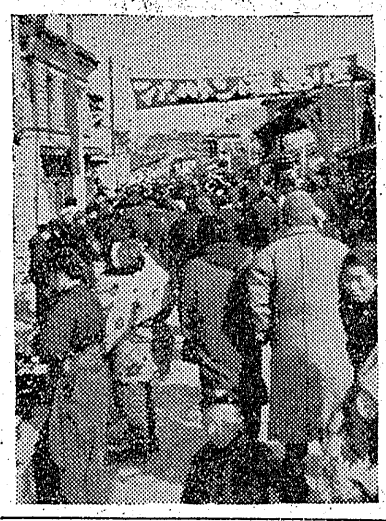
點滅ランプ
加藤電々局長
妙なクセ

湯本電報電話局長加藤健治氏(五三)―古殿治町―のまたの名を〃点滅ランプ〃というそうだしじつ点滅する電話交換機の加入者ランプのようにはげしく目玉をパチパチさせるクセがあるからだという、話がむずかしくコジカラがつてくると点滅もまたはげしさの度を加え「ドドツ」とどもつて口をトンがらかせるのもまた一つのクセだ、御本人もこのクセには気づいているようで、自からも「点滅局長」と称してカラカラと笑うに別段マナコに異状があるわけではないというから典型的なクセだろう、この点滅局長のクセは遠くは仙台通信局にまで聞こえ点滅局長といえば東北六県どこでも通るというからスゴい、クセが遍停したわけでもあるまいが点滅局長の長男玄吾(三)もオヤジに似て目玉をパチパチさせるというから親の感化はおそろしい、然しこのクセも見方によつては加入者ランプの点滅する電話交換機の大きな看板でもあり点滅のはげしい加入者ランプと取組む交換手たちの忙しさを物語る顔芝居であると共に一つの大きな御アイキョウで加藤局長をして円満実直な県下屈指の大局長たらしめたユエンでもある、女性

（加藤電々局長）

雑踏を極む
植田町の暮市

植田町の旧正暮市は午後二時ごろから交字通り人波を描き、本町通り両側に際間もなく多彩な店開きをした露店業者は声をからしてのダンビング戦術で客足引き止めに大車輪、中にはインチキ露店にひつかゝつて警官の計いで金を取り戻した向きも尠くないこうしたインチキ業者は私服警官にお目玉を頂戴していたので被害者も案外少なかつた、尚人混みには付きものゝスリは二件で平穏であつた処が、黄昏ごろから相憎の細雨で折角の暮れ市も早終まいとなり薬者の懐勘定も番狂わせとなつたという（写真は植田町の暮れ市雑踏風景）



ガソリンカー運轉問題
國鐵から來平、實地調査

三日午前十一時常磐線平駅着で国鉄総支配人斎藤田副支配、丸田副参事、杉山列車駅長、杉田運輸長鹿志村係長ら五名が来平、かねて石城地方町村会から陳情があつた常磐線勿来―宮岡、磐越線平―川越松崎氏、町村会代表木村氏、矢吹湯本町長らと懇談を行つた午後六時から湯本町で諸橋市長代理として実地調査を行つた、なお同日

目種営業
有價證券の賣買
株式投資の相談
福平證券株式會社

平市鍛冶町九（電五二一）
社長 小野寺彦内

食生活改善
講習會開く
來る六、七日

県ならびに県教委事務局共催の食生活改善講習会は六、七の両日磐女高でひらく、講師は県教委事務局指導主事大西タカ女史で受講者は郡内中学校家庭科教員、講師内容は❶生活改善について❷食生活改善の講義と実習❸合理的な粉食奨励❹パン食の工夫❺馬鈴薯を上手に使つた調理❻児童生徒の弁当の工夫❼衣生活改善についてなどで冷害対策の一環として行うものである

大般若祈禱
とダルマ市
六日龍門寺

平市飯野の名刹龍門寺では六日正午から大般若祈禱会を恒例によつて開く、当日は名物ダルマ市もあり一般の参詣を望んでいる

人事消息

◇安部井茂氏（県教委石城出張所長）は十五日所長会議のため出福十六日夜帰平する
◇高彬清寿氏（県教委石城出張所行政係主事）は四日人事組織に関する打合会のため出福六日夜帰平する

天気予報

四日

「今晩」北西の風晴一時くもり「明日」北ないし西風だいたい晴時々くもが拡る、海上は今晩明日とも日中は風波が出るが概ね穏かになつてくる

砂利砂販賣
赤津建設材料株式會社
社長 赤津彌平
專務 赤津馬次郎
植田町本町 電話二八〇番

常に新しいデザインであなたの足を美しくする
スタンダード 菊一 特約店

創業七十周年
水中照明輝く近代的浴槽完成
白鳥鑛泉 喜楽屋
▼…常磐線湯本駅下車▼…駅前より当館サービスカーで十二分▼…神経痛リウマチに特効
電話（湯本）227番
施工 平市東部産業株式会社 タイル工事 平市野内商会 レリーフ 佐藤恵良氏（新制作派協会）

夢と甘マンを織り込む恋の酒場
平市の代表的姉妹店
裏銀座 名ん保
表黒銀座 仲見世 名ん保

昨年の冷害から見た 今年の水稲栽培に就て（上）

農業改良課　小野正夫

明治三十八年以来の不作だといわれた昨年の水稲作柄の多くの原因の中でも天候は別として、品種施肥、管理などが大きく作用していたらとは確であろう。

凶作は天災なりや、人災なりやと論議尽くされている様だが、気象のみについて見るなら或は天災であり不可抗力であるかも知れない。併し品種の選定、施肥の合理化、管理の適正化という面から論ずれば、人為であつて、抗力であるといい得よう。

如何なる合理的栽培に依つても天候に打ち克ち得なかつた大浦、草野、夏井の海添地や、三阪、川前の高冷地帯の惨たる作柄もあつたが反面不作の真只中にも平年と近い収量を上げている人も決して少なくない。

農村の識者や指導者は、不作に打ち克つたという二の特例を以つて全農家に押しつけることの無謀さは真に慎しまなければならないとしても、たとえ二三の例であつても技術が気象を乗り越えて完全に不作に打ち克つていることは決して見のがしてはならない筈である。

一、品種の選定

昨年の不作は「門がし」といわれているが門がしとは、稲の作柄が門毎に過つて、前に書いた様にほんとうにひどい人があるが、さほどではない人もあるとの意味でしよう。併し門がしは本年だけでないことは明治三十八年の大凶作にも「赤のげ」という品種だけは平年に近い作柄であつた記録からも見て稲に品種があり栽培様式がある限り不作は門がしがつきものゝ様です。増收稲作といえ、安全稲作という語があるが、品種という立場のみから見るなら、安全の高い品種は早生、中生であり、増收性の品種は大体晩生である。安全品種が早生、中生である限り收量が当然少いし、増收品種が晩生である限り安全性の低いことは免れ得ないことで、安全稲作と増收稲作とは大体一致していない様である。昭和二十一年以来の好天に恵まれて、農林八号や、ぎせんの様な晩生種を作つてさえも支障のなかつた当石城地方では安全稲作と増收稲作とか幸にも一致していたかに見えたが、一たん昨年の様な冷湿に見舞われると、他の東北地方と同様安全と増收とは完全に分離してしまうことになります。

石城地方と東北一円と同様安全稲作と増收稲作とか一致することが稀であり、また容易でないとしても、この相反する二つの事実を一致させ、この矛盾を解決するにはどうすべきかということだが、この矛盾の解決こそ稲作増收のかぎであり、きめ手であるとさえ考えられる。たとえ安全稲作だからとて、藤坂五号や、陸羽二三二号のような早生種を栽培しては、作付した時既に減收は決定すけられるし、増收稲作だとて農林八号などを耕作しては昨年度の様な苦い経験をなめさせられることになりましよう。

昨年の不作を決定づけられた八月下旬以来稀り入れ直前までは農林三〇号や同四八号の方が良い成績を出していたが減收の結果では農林一〇号や同四八号は増收性と安全性のあ

（つづき）

城地方に奨励さるべき品種でありましよう。農林一〇号や四八号に比して稍晩生であるが、当地方と農家に多い様です。若し二九号を従前通り耕作するなら、昨年の様な無天候の年も平年に近い作柄を以て居る前記の栽培方式によることが是非必要だしこの方式こそ安全稲作と増收稲作とが一致した完全稲作であるということになりましよう。

では具体的に申しますと、早生手としては農林三〇号を最前縦において晩生手に二九号を最後におくなら、その間におく品種が自ずときまつて農林一四号一〇号四八号愛国立五号となりましよう。そしてその内でどの品種を選び二つ以上をどう組合わすかは各自の労力や経営規模や経験に依つて最善の方式を決定すべきと思われます

入學兒受付

小名濱の日程

小名浜町教育委員会では二十九年度小学校入学受付を次の日程で行う

▼三月四日第一小▼三月三日第二小▼二月七日鹿島

荷物運送說明會

荷物運送取扱補則説明会は九日午前九時半から平市駅前磐城運送K K二階会議室にひらき富岡―小木津間、赤井―小川間の各駅小荷物担当者に二月一日から改正した規則について説明する

湯本の優良兒

四十名を近く表彰

湯本町では二十八年度優良乳幼児を調査中だつたが三日四十名を決定表彰することになつた、六月と十月の二回にわたつて行つた検診によるもの

一應美津江　山村牧子　鈴木純子　宮本惠美子　佐藤絹代　阿部ツヤ子　石井道子　大沢町子　加藤和子　秋元すみ子　菅野良子　今井美代子　渡辺寛知子　大友寛美子　相馬隆子　斎藤歌子　熊谷利江

ピアノ披露會

湯本二小で

湯本町二小ではピアノ一台四十六万円で購入、三十一日自治会館で県内の学芸会をかねゝ披露会をやつた

遠い街

54

宮森明夫
丸山久壽畫

中原剛二は本能的におそまし不安にかられた。

「じや、津田さん、後の機会にゆずりましようか、あなたのおつしやるように」

「ゲタンケンローズ！」

突然青菜塩吉が吠えだした。大きな声だつたので、中原剛二はびつくりした。しかし、意味が分らなかつた。血走つた眼をして、青菜塩吉は静かに歩みより、中原剛三の顔に顔を突きつけ「ノオー・サンキユー！」とにらみつけた。殺気だつた空気を感じた中原剛二は、二三歩たじたじした。

「君！妙な真似はよしてくれないか。どうもわしはのぼせ症なので困るんだ」

中原剛二は弱気をみせたくなかつた。

「そんなことぼくは知らん、ねえ旦那！いゝ加減にしてさつさと帰つたらどうです。もう足元は大分暗いですよ」

とり合うだけバカげていると思つた中原剛二は冗談にまぎらそうとした。

「なんだか津田さん、わしは心がへんに屈所の差のようだ」

「いゝか旦那！ことわつとくがよく聞いてくれ、酒ぐらい飲む金ぼくらにはあるんだ！飲みたければ自分で飲むよ。いやなおせつかいだけはやめてもらいたいね。ふざけやがつて絶好のチヤンスだつた。

永らく沈黙していた津田が、思いだしたようにいつた。先に立つてドアを開けると、青菜塩吉が黙つて後に従つた。

ホールは余りこんでいなかつた踊つていたマダムが、津田をみつけ一曲終ると飛んできた。津田は青菜塩吉を紹介した。

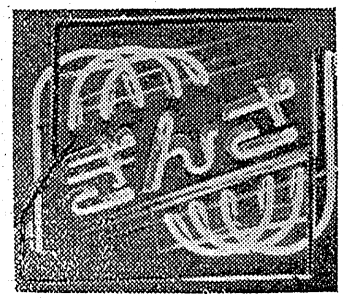
「どこ浮気して歩いてたの、さつぱりお顔見せなかつたじやないの津田さん、外にいゝ人でもできたの」

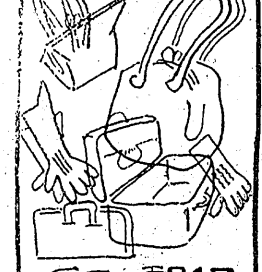
マダムは短刀直入だつた。

「おい君、大きな声だすなよ、虫がおきそうだ！君とはきつと密談なんかできないな、とても。これ秘密なんて大きな声だされたら直ぐバレてしまう」

「密談なんかあるのあたしに。そんなら嫉しいけど！」

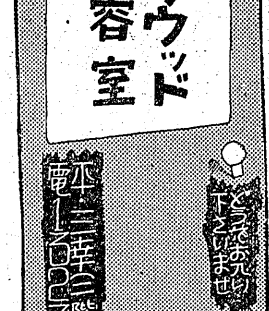
マダムは花がゆれるように笑つた。青菜塩吉はさびしそうだつた。

デザインと技術を誇る！
平AD社のネオン
一貫作業による最低費用

銀座街ネオン燈完成（平AD社施工）
平市一の一　三の二　TEL1300

カバン袋物袋
専門店

平二　電317
福山

大小御宴會は
にたり川
ご相談に応じます
才槌小路　電1021
紅小路店　電1456

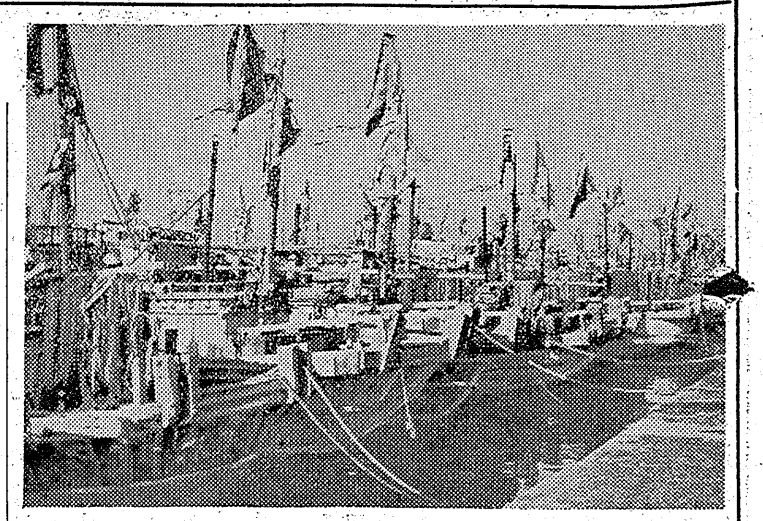
耳鼻咽喉科　高柳博明
産婦人科　山田勝義
高柳醫院
平驛前　電一一二

ハリウッド
美容室

平二三五番　電一二〇二
ご来店をお待ちしております

買初めの大正
遠くなりにけり
昔の盛勢のいい売出風景がだんだんみられなくなりましたが、藤越では旧正破格の特価で奉仕させていただきますから、ご来店をお待ちいたします
●純毛マフラー　二八〇円ヨリ
●純毛スカーフ　二四〇円ヨリ
●〃手袋　一五〇円ヨリ
藤越
小名浜　平市

鈴藤の
旧正二日市
粗品進呈致します
春A掃人服地
展示中
冬物防寒衣料一掃
衣料品のデパート
鈴藤
支店　平市三丁目電1654　1958
本店　平市四丁目電93

優良船員と漁船
あす小名濱で表彰式



（写真は町長賞に輝く右上から草野、馬上、渋谷、蛭田、志賀、三代、小野、花坂、大平の九氏）

小名浜漁協組では二十八年度優良漁船並びに優良船員の表彰式を五日午前九時より同組合講堂に関係者および四百名を招き挙行する、漁船の表彰は水産業増産奨励の建前から春秋両職を通じ漁獲物の水揚げ高の優秀な順位によったものまたこの席上小名浜町長立花秀吉氏は海事功労者五名を表彰するほか、優良漁船（自船）三隻、同（廻船）三隻の計六隻に対し優勝旗を授与する、なお同漁協組の被表彰優良漁船は地元船旋網漁業五隻大型底曳秋刀魚棒受網漁業（春職）五隻、小型底曳網漁業（春職）五隻大型底曳秋刀棒受網漁業（秋職）五隻、小型底曳網漁業（春職）五隻、小型延繩漁業五隻、小舟一本釣漁業五隻、また廻船ではカツオマグロ漁業三隻、旋網漁業五隻底曳棒受網漁業五隻の合計四十八隻で優良船員は五十四名、受賞者名は次の通り

【町長賞海事功労者】▼旋網漁業、草野増太郎▼大型底曳網漁業、馬上庄治▼小型底曳網漁業渋谷岩夫▼小型延繩漁業、蛭田充男▼小舟一本釣漁業、志賀由七

【町長賞優良漁船】（地元船）＝カツコ内船主、漁労長の順＝

▼旋網漁業勝丸（三代義勝、小野春吉）▼大型底曳網漁業、第五瑞宝丸（馬上庄治、花坂一枝）▼小型底曳網漁業、第六端宝丸（馬上庄治、大平義親）【同（廻船）】▼カツオマグロ漁業三社丸（船主高橋亘）▼旋網漁業家満丸（宇佐美松兵衛）▼底曳秋刀魚漁業第五開運丸（金成恒男）【優良漁船】（自船）＝カツコ内船主、漁労長の順＝

▼旋網漁業勝丸（三代義勝、小野春吉）❷開運丸（比佐政穂、柳内利明）❸天栄丸（草野増太郎、相川幸太郎）❹寿和丸（野崎貞行、山崎秀次郎）❺宝栄丸（高橋鉄次郎、菊谷勝一）大型底曳秋刀魚棒受網漁業（春職）❶第二瑞宝丸（馬上庄治、伊藤文四郎）❷福三天神丸（比佐政穂、江川友治郎）❸第五天栄丸（小野定次、鈴木歳男）❹山誠丸（白土秀松、白土初吉）❺第六勝丸（三代義勝、佐藤松次郎）▼小型底曳網漁業（春職）❶第六瑞宝丸（馬上庄治、大平義親）❷大惠丸（熊谷惠三郎、同）第七瑞宝丸（馬上庄治、江尻有寿）❹宝泉丸（馬上庄治、佐藤熊太郎）❺福平丸（飛田新次郎）▼大型底曳秋刀魚棒受網漁業（秋職）❶第五瑞宝丸（馬上庄治、花坂一枝）❷第二大定丸（久保木定正、久保木敏夫）❸第七栄丸（水野良吉、四家由太郎）❹第十天栄丸（草野繁、淺野俊治）❺第三天神丸（比佐政穂、江川友治郎）▼小型底曳網漁業（秋職）❶第六瑞宝丸（馬上庄治、大平義親）❷宝泉丸（馬上庄治、佐藤熊太郎）❸大惠丸（熊谷惠三郎、同）❹第七瑞宝丸（馬上正男、佐藤岩吉）❺第六幸勝丸（渋谷岩夫、山田勝雄）▼小型延繩漁業❶松丸（松原松太郎）❷明丸（佐藤明）❸辰丸（小酒辰太郎）❹喜宝丸（蛭田充男）❺萬福丸（志賀萬吉）▼小舟一本釣漁業❶柳内金次郎❷佐川清太郎❸目沢清❹小山正男❺高瀬武夫【優良漁船】（廻船）▼カツオマグロ漁業❶三社丸（高橋亘）❷八幡丸（同）❸宮丸（阿部剛三）▼旋網漁業❶家満丸（宇佐美松兵衛）❷鶴桜丸（山本芳松）❸長栄丸（吉川友一）❹日の出丸（望月幸七）❺八幡丸（川平操）▼底曳棒受網漁業❶第五開運丸（金成恒男）❷昭平丸（吉川二次郎）❸長栄丸（吉田長一）❹第八開運丸（吉田徳太郎）❺豊漁丸（和深七蔵）

【優良船員】志賀義一、志賀喜一、馬目武、高津末次郎、志賀竹次郎、飛田英太郎、柳田貞一、佐藤義一、馬上高章、中川勇、川島竹雄、熊谷孝治、和田武、高橋勇吉、辻金次郎、渡辺三郎、志賀襄、上田春夫、久保久太郎、渡辺俊、小野福弥、高橋竜次郎、富樫作松、正木平次郎、吉岡政吉、手塚たかし、稲本茂作、金野清七、竹中勝雄、小野太一、志賀丑太郎、菊谷藤一、柳内定次郎、伊藤庄次郎、小松七郎、藤井芳郎、菊地忠、藤原一郎、小菅実、小松斎、伊藤井一郎、石井保、岩本庄太郎、手塚源六、市東弥男、阿部弥市、高橋兵之助、高橋健吾、鈴木由太郎、飛田由太郎、馬上勝寿、小野末吉、小松林弥、石川三郎

満船飾した船で埋まる
賑う小名濱港

旧正月元日の四日は暦の上では立春にふさわしく朝から風もない快晴に恵まれ、磐城七浜では大漁旗や優勝旗で満船飾した休漁中の漁船で岸壁はぎっしり、九日ごろまで鉦鼓を乗ったえ晴ばれのスタートをきるわけ

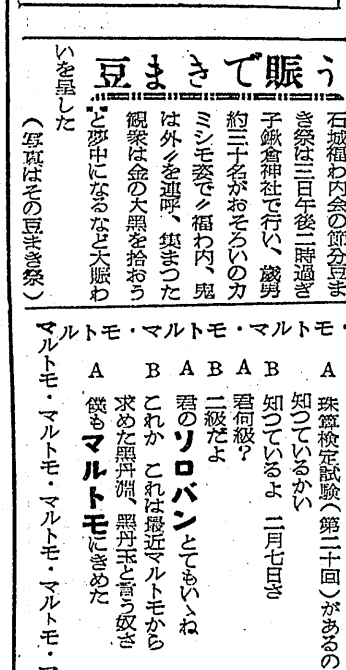
（写真は満船飾の漁船で賑う小名浜港）

清宮氏が寄附

平市八幡小路清宮一郎氏は四日、平市社会福祉協議会に二百七十円を寄附した、市から頼まれた統計調査の手当を出したもの

日本髪もちらほら
案外淋しい舊の正月

旧正月の元日を迎えた小名浜町は鎮守諏訪神社が朝から漁業家商店主などの初詣で賑わつたが街は日本髪姿がチラホラ見うけられた程度で人出も予想外になく、興行館などではハマの不景気がたゝつてか〃入御礼〃も当てがはずれた体だつた



豆まきで賑う

石城福わ内会の節分豆まき祭は三日午後二時過ぎ子鍬倉神社で行い、歳男約三十名がおそろいのカミシモ姿で〃福わ内、鬼は外〃を連呼、集まつた観衆は金の大照を拾おうと夢中になるなど大賑わいを呈した

（写真はその豆まき祭）

ちなはま

情は人の為ならず―平市六間門一五物品販売外交員竹中伸吉さん（三五）はパチンコ、競輪にとり、相当散財したまでは良かつたが、新品自転車購入して一もうけしようと企らみ、金額代金を支払わぬうち

吉例 舊正初賣（二、三、四日）
景品付大賣出し

平市二丁目
全吉田屋呉服店

訂正 四日付四面欄の植田町商工会主催の連合大売出し広告中一等二本とあるは二十本の誤りですから訂正します

御見舞御禮

昨二日の出火に対しては種々御配慮を頂きご厚誼に有難うございました

明五日（舊正二日）より再起し従前通り営業いたします故何卒旧に倍し御引立のほど御礼かたがた御願い申上げます

小川屋商店
広木実
平市才槌小路 電一七八二

近火見舞御禮

昨二日近火の際は早速お駆付下され消火に御尽力を賜わり誠に有難うございました

御見舞を頂きながら混雑にとりまぎれ御礼もれもあると存じますので略儀ながら紙上にて御礼申上げます

平市才槌小路鷲三八〇
坂巻靴店

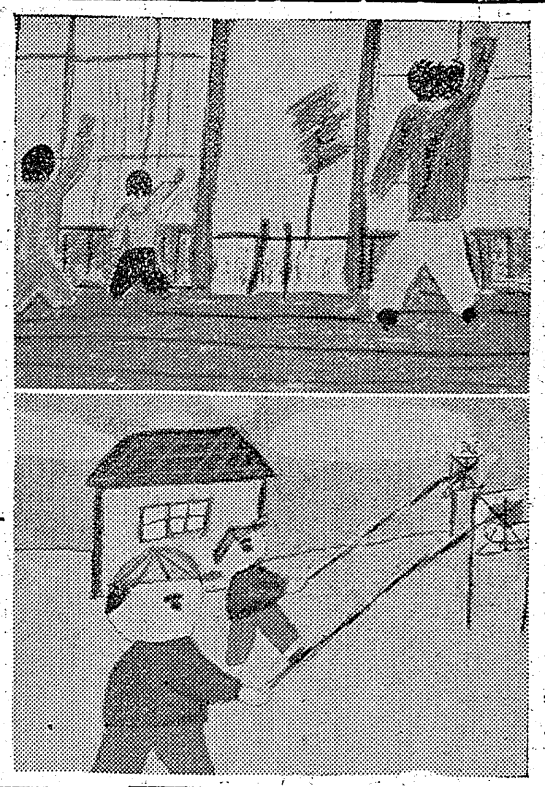
秋田犬 尋ね犬

一、秋田犬 仔犬 牝 生後約二カ月
一、特徴＝ゴマ（斑茶）色、口と肩は濃黒色
一、行方不明月日＝二月三日午前九時ごろ平市桜町二番地
二番地自宅門前にて一、所有主＝平市才槌小路鷲三四〇番）発見者はお知らせ願い野崎文彦（鷲三四〇番）ます 謝礼を進呈します

マルトモ・マルトモ・マルトモ・

日刊（除月曜）　1カ月金100円郵送128円　定価一部5円
（第三種郵便物認可）
いわき民報　夕刊　昭和29年2月5日（金曜日）　第2365号（4）

ガラスふき　一ノ一　廣田芳子　たこあげ　一ノ一　石川幸兒



学芸会学芸会 図書館図書館

平二小作品

雪

四ノ四　勝田博志

二十三日に雪がふつたのでぼくはうれしくてたまらなかつた。ぼくは、てつおと二人でゆきがつせんかおへあてたら、てつおはないてをしました。ちようどてつおと雪がつせんをしている所へ商町のもりちやんが、あそびにきました。そしてむこうはてつおとありちやんでこつちはぼくが一人で雪がつせんをして、まちがつててつおのくなつたのでこたつへいきましたそしてあたつているとてつおは、いまさつき顔にぶつかつたので、おこつて足でぼくをなぐつたのでぼくがなぐるとまたないたのでお母さんにお金をもらつてあめかいにいきました。そしてつてつおに、キヤラメルを二つやると、てつおはよろこんでいました。それからてつおとぼくは仲よくなりましたそしてありちやんがなんだかしづかだと思つたらちがうへやで本をよんでいました。それからみんなで学校ごつこをして遊びました。ぼくは先生になりました。生徒が二人なのであまりおもしろくありませんでした。そして雪でいろんな物を作りました。ぼくはうさぎを作りました。てつおたちはなにつくつてよいかわからないのでぼくは、人間でもいゝといつたらもりちやんとてつおはぼくの顔をかきました。てつおともりちやんのできあがつたのをみるとまるでカバみたいなので大わらいしました

こたつ

四ノ四　川又英子

外は寒い風が吹いています。時々、強い風にまじつて、汽てきがきこえます。夕食後、私は母と兄たちとこたつのまわりに集まります。私達の一日の話合いのときです。母が私達のために、あたゝかくしてくれたこのこたつをはさんでのお話は、ほんとうに楽しい時です。私達の学校のお話、自まん話、せいせきの話を、いつもこたつは聞いているのです。あたたかい熱をおくりながら、私達兄妹けんかも見ているでしようし、仲良く勉強をしているのも見ているでしよう。又机のかわりにもなつてくれます。昼間は、だれもいない部屋でさびしく私達の帰りをまつていることでしよう。それでも、コケシ人形と私たちのことを話し合つているのかしら？何しろこのこたつは私の一番すきな場所なのです。いつも気持がよいので、私は時々きどこねをしてしまいますこんな時こたつが冷たかつたらどれだけこたつをにくらしく思うでしよう。でも手も足もつめたくつてなきそうな時、よくあたためてくれますから、私は一番すきな所なのです。

新年をむかえて

四ノ五　小野　理

一九五三年はすぎて、新しい年がきました。寒い寒い冬がすぎると、ぼくたちは五年生になるのです。去年はあまり勉強もお手傳もしませんでしたなんかいもゆういされて、やつとするくらいでした。ぼくはすぐやろうとおもうのですが、なかなかできないのですそれでおとうさんは「一どでたて」とよくいわれます。けれどもなかなかたてません。これがぼくのわるいくせです。その外にもわるいくせがあります。ことしからそういうことをなおしたいとおもいます。おとうさんがぼくに山がらをかつてきてくださいました。そしてこの山がらのせわはぼくのしごとです。ぼくは「自分のしごとはきちんとやらなければならない」とおとうさんがいいました。ぼくはなんでもことしこそしつかりやろうとおもいます。

母子福祉大會

十六日　市公會堂で開く

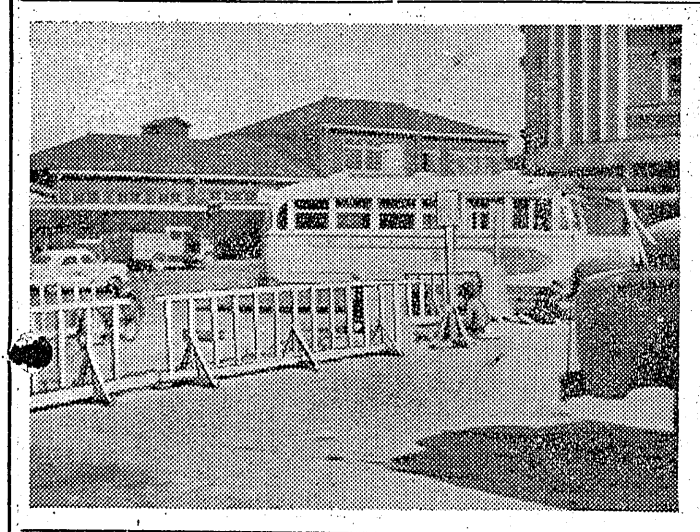
平石城未亡人連絡協議会主催の母子福祉大会は十六日午前十時から平市公会堂に市郡下から未亡人二百八十名が出席盛大に開かれる、会議は会員の意見発表、その講評、レクリエーションとして〝生き抜く自百合〟の斉唱、踊り社中による舞曲があり、鹿島町広瀬女史の講演も行われる、午後三時閉会の予定

サービス悪い定期券

私は好間―平間の一バス通学生ですが去る日曜日、好間終点から乗つて途中下車し用事をすませて帰りに、前に降りた停留所からまた乗りました、ところが乗るとき定期券を車掌さんにみせると「途中で降りるのは良いが途中から乗るときはその分お金を払つてください」といわれました、定期券は一月分買つてあるし一日一回は往復出来るのですから途中まで往復したといつてお金を払う必要はないと思います、定期券は割引きされているといつてもこんな場合には関係ないと思いますし、こんなことではサービスにならないと思います、この規則に就いて回答願います（好間村Y生）

回答

定期券の場合途中下車は認みないのが規則です、だから例えば好間の終点元山からのつて、久保町で途中下車しそこからまた乗つて平にくるときは料金がとられます、但し帰る場合には一日一回往復出来るのですから帰る分は料金を支払う必要がありません、この投書では帰るのに車掌が料金を請求したようになつていますが、もしそうなら車掌は感違いしたのでしよう、とにかく定期券により途中下車を認めてくれとの要望が沢山きていますが今のところ出来ません（常磐交通）



横断歩道を

井米道路に

平駅前は躍進大平市を象徴する如く通行人で雑踏を極めているが、特に朝夕のラッシュアワーにはバス、三輪車、オートバイなどが頻繁に往来、危険なため市署ではこの程、平競輪塔の立つているグリーンベルト前に三十米道路を横断する歩道を設け今後、毎日朝夕交通整理係を立てることになつた（写真は三十米道路に横断歩道を作つているところ）

高校赤十字連絡協議會

第三回県高校青少年赤十字連絡協議会は来る二十日午後二時より磐女校にひらかれ県下の加入男女十四校の代表者凡そ五十名が集まり各校の赤十字活動状況報告、園芸大会はどうあるべきか、未加入校の加入問題などにつき協議を行う

今晩のラジオ

4日

◇NHK　一三六〇KC
六・四五（都）四局通信
七・一〇　農村へ渋る夕　❶三つの歌
❷漫才
九・一五　初春歌模様　久保幸江ほか
第二一七・〇〇　バンドタイム
八・〇五　白鳥の湖
◇ラジオ福島　一〇六〇KC
六・二五　夕の軽音楽　美わしの宵
七・一五　坊ちやん社員
七・三〇　コミックオペラ　呑気放兵衛
八・〇〇　講談「太とう記」

今日の映畫

各館とも九日まで

★平館　夜6時50分
阪乱　新婚天気図　春は歌から
★民劇　夜7時10分
この太陽（大会）　ミリオンヌード
★聚楽館　夜6時20分
ゼンダ城の虜　西部の二国旗
色彩マンガ（猫の玉突王）
★ひかり座　夜6時40分
ターザンの僧侶　駿馬天狗斬込む
★世界館　夜7時
心の日月　龍神剣　ディズニイ色彩漫画（ドナルドのクリスマス）

カメラは田中
日本製鋼所の技術です！　パインミシン　PINE　飯塚ミシン商會　植田町本町電268
各眼鏡専門　眼科医指定　玉屋　平指定商チケットご利用下さい　平市二丁目電910
DPはタナカ
かっぽう　開花
大谷石　木炭　五丁目　電六六　井上
【最高級品】　ガーター　ブラザー　シンガー　スクラム　シンヨータン　石川ミシン商會　平市2丁目　電1232
牛・豚肉　ソーセージ　藤越　電1282
タガス　指定商　チケットの店　平・銀座　電1104
ラジオは古山

春待初売出し

贈つて便利な　商品券　200圓より　平・内郷・六店　湯本・小名濱　共通

★今日の二日市・堂々20.000點の爆弾大奉仕品全店發表！★

★防寒肌着類★
大人裏毛上下（各）……一五〇円
大人裏毛アンダー……一九〇円
スムスアンダー……一六五円
裏毛ヨオーバー……五五円・六〇円
子供相型シヤツ……一四〇円・一五〇円
婦人裏毛衆えりシヤツ……一七〇円
婦人裏毛女性着……一七〇円
婦人裏毛モンペ下……一五〇円
スムス女性着……一五〇円
子供シヤツ……八〇円より　一二〇円
子供モンペ下……五五円・六〇円
婦人スムスモンペ下……一六〇円

★手袋と足袋
純毛子供手袋……五〇円・六〇円
純毛婦人手袋……一〇〇円・一八〇円
二〇〇円
純毛厚方手袋……一九〇円・二〇〇円
二五〇円
特選色別珍足袋……七八円
厚方皮手袋……四五〇円
ネツカチーフ……一〇〇円
厚方マフラー……一五〇円より
毛スカーフ……一二〇円

★紳士・婦人・子供オーバー
紳士用……二・三〇〇円より
婦人用……二・九〇〇円より
子供用……五〇〇円より
子供純毛オーバー
一〇〇〇円均一奉仕
学童服（上衣）三五〇円均一奉仕
大丸店・平支店

★實用綿反★
綿夜具地・綿裏地
綿縞反・綿白絞子
白ネル・柄ネル・晒ネル
その他各種豊富に取揃え
爆弾超特價値段で發表

一流メーカー品の新柄着尺二、〇〇〇反
（一ヤール）五〇円
毎日超特価大提供中

景品進呈
御買上200圓以上
福引券進呈　（平店のみ）
常に皆様の利益を護る店
大黒屋